國造神社だより No.24

発行元:國造神社総代会広報 2015.6.26

泉周水下流でホタルを発見しました!



↑草むらで光を放つホタルを珍しそうに見守る住民

金沢市泉2丁目地内の泉用水に6月25日夜、ホタルの光が点滅し、「半世紀ぶりに珍しいものを見た」と付近のお年寄りや子供たちから歓声が上がりました。ホタルが出たのは國造神社境内を流れる泉用水の下流30元で、白峰物産裏手の擁壁の雑草の中や矢來幸位知さん宅の通称お花畑横の用水の繁みで、この夜、ホタルの出没の話を聞いて観察会に集まった泉誠交会の縄野義春町会長や喜多利男相談役、泉生産組合の矢來幸位知組合長らが強い光を放つ10匹余りの平家ボタルと思われるホタルを確認しました。市街地の家屋連担地域の裏手を流れる用水にホタルが自然発生するのは極めて珍しく、観察会では折角復活した「夏の風物詩」をより大きく育てるため、地域が協力してホタルの生育環境を整える方策を考え、子供たちに夢を膨らませる活動を新たに展開しようと申し合わされました。ホタルの乱舞する地域を國造神社を起点に下流100元ほど環境整備できれば市街地の新しい自然名所として話題も呼びそうです。

責銭泥棒 6月12日、米泉町8丁目の米日吉神社が賽銭泥棒の被害を受けました。集団で 扉を壊し、賽銭箱から賽銭を盗む手口はこれまでになく荒っぽく、昨年、國造神社が被害に 遭った犯人の手口とはかなり違っているように思えますが、今年に入って周辺の神社でも数 か所被害に遭っていることから、関係機関から注意が呼びかけられています。